



府中国際交流サロン
FUCHU INTERNATIONAL SALON

くろするる〜ど

2022/1月新年号 第267号

かい ほう し
会報誌

★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★



★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★

げっかん がつ
〜サロン月間カレンダー1月〜

こくさい かい さんか
「国際ふれあい会」に参加して

ふちゅうこくさいこうりゅう 府中国際交流サロンは、府中に住む
にほんじん がいこくじん 日本人と外国人が、仲良く助け合っ
たの せいかつ 楽しく生活していくことを願って、活動
をつづ 続けています。

府中市はコロナウイルスの感染が微増の状況なので、12月に続き下記の日程で今期の定例の日本語学習会を開きます。実施にあたっては、これまでのように感染防止対策をしっかりと守るようお願いいたします。なお、学習会を休止する場合は、追ってお知らせします。

きんようよる かに はるき
金曜夜ボランティア 可児 晴樹

12月4日、国際ふれあい会が第二庁舎サロン学習室で開かれました。56名の方が出席され、三人の方がそれぞれのふるさとを語ってくれました。

■定例日本語学習会

日時：1月7日(金)～3月18日(金)
月・午前10時～昼12時 午後2時～4時
水・午後2時～4時
金・午後2時～4時 午後7時～9時

オータヴォアヌ クレモンさん(フランス)は、シャンパーニュ地方のシャンパン、食事、街並みを紹介。この地域で作られた葡萄から作られるものだけがシャンパンと呼ばれるそう。有名なレストランで出される食事は、猪や鹿を使ったジビエ料理とバゲット。バゲットは、日本のフランスパンのことかと言う質問に対しては、日本で売られているフランスパンは、柔らかすぎて本当のフランスパンではないと聞いてびっくり。

*学習時間は2時間までとし、短縮については各
部会で調整。また、学習室の人数制限は解除
します。

二人目の長久保まりさん(中国)は、遼寧省撫順市で中国残留孤児の母に育てられた。戦後、撫順戦犯管理所で、自殺しようとした日本の戦犯の方を管理所の中国人が助けた話や、戦後も、管理所の中国人と戦犯の方々が再会し交流したという感動的な話でした。

■外大連携プロジェクト

外大生によるオンライン発表会
テーマ：「府中の散歩道」
日時：1月7日(金) 昼12時40分～2時10分
場所：サロン事務局

三人目は、クリス ダフィさん(オーストラリア)。ブリスベンを観光案内してくれました。時計台のある市役所の建物や世界中の料理が食べられるマーケットが有名。食べ物でのお勧めは、塩辛い Vegemite や甘い Tim Tam というお菓子だそう。

■実行委員会

日時：1月12日(水) 午前10時～昼12時
場所：サロン学習室

*以上の件について、詳しいことはサロン事務局で
聞いてください。



世界の文化

「わたしのふるさと シャンパーニュ」

オータヴォアヌ クレモン (フランス)

日本では、シャンパンで知られているchampagneは飲み物でもあり、フランスの地方の名前です。私の故郷です。今日は、みなさんに、①シャンパンについて ②食事について ③街並みについての3つのことから「わたしのふるさと シャンパーニュ」を紹介していきます。お聞きください。

パリに住んでいる人をパリジャン、女性はパリジエヌというようにシャンパーニュ地方出身の私はシャンプロワです。

でもその前に、ちょっとフランスの国土について話します。フランスは13地方で分割されて、95県があります。パリ市も含めて。市町村は3万5千もあります、教会一つあると村と呼ばれます。わたしのふるさとシャンパーニュは、この13地方の一つです。

1. はじめに、シャンパンについてお話しします。シャンパンは飲んだことがありますか。日本でも高いですがフランスでも高いです。しかしシャンパーニュ地方の人はワインよりもむしろシャンパンを日常的に飲みます。例えば、結婚式では100人参加者がいたとしたら最低でもシャンパン200本用意します。



(シャンパンのボトルが並んでいる写真)

左から三番目のボトルが通常の750mlサイズです。その隣が二倍のマグナムです。この二本はどこかのスーパーでも売られています。ちなみに右端の

一番大きいボトルは通常サイズの20本分です。

シャンパンはワインと同じ種類のブドウから作られています。ただしシャンパンと呼ぶためにはこの地方に植えられ、手作業で剪定、収穫されたブドウでないといけません。そのため秋の収穫の時期2週間ほどはブドウ農家にとって一年で最も忙しいです。

シャンパンの泡は、2回発酵させることでできる自然現象です。1度目の発酵はワインと同じように大きな樽やタンク内で行われ、その後ビンの中という密閉された環境で2度目の発酵が行われます。熟成期間は最低でも15ヶ月のため炭酸が泡となって残ります。

シャンパンはフルーツと呼ばれる細長いグラスで飲みます。縦に泡が立つので見た目も美しいのです。2. 次は食事について紹介しますが、まずこちらの写真をご覧ください。



(会場の写真)

この会場は、元々牧場でした。牛や馬がいた厩舎の部分を宴会場に改装して100人ぐらい入れます。この日は父の60歳のお祝いを家族や友人と行いましたが、結婚式や会社のイベントなど色々な目的に使えます。

フランスの田舎にはこういった場所があちこちにあります。宿も兼ねているので予約すれば泊まることもできます。

シャンパーニュ地方では猪や鹿の狩が盛んで、ジビエ料理がよくふるまわれます。だから壁に動物の頭の剥製があるのを見えますか。

それでは食事の話をしていきます。フランスでは日本と違って食事の順番が決まっています。

まず、食前酒/アペリティフ、次に前菜/アントレ、それからメインディッシュ、その後チーズ、またはデザート。



朝食の写真

フランスに食パンと言うのはありません。パンと言ったら、バゲットのことです。

バゲットは小麦粉、塩、水と酵母のみから作られます。もちろん一本単位で売られていて、すでに切られているものは見たことはありません。

日本で売られている食パンのように、牛乳や生クリームやバター、または砂糖や蜂蜜と言ったものは絶対に生地の中に入りません。だから上に有塩バターを塗ったり、ジャムや蜂蜜を塗って食べます。

3. 最後は街並みについてお話しします。フランスの街並みは変わらない、町の中心は昔のように残っています。

シャンパーニュ地方の一番大きい町はランス(Reims)と言います。ここには有名な大聖堂があります。フランスの歴代の王の戴冠式が行われた場所で、大聖堂の中にあるステンドグラスはとても綺麗で、シャガールの作品もあります。第一次世界大戦で屋根が全焼しました。そのため元々の木構造が元通りの形でその時の資材で修繕されましたので外から見ると戦争前と変わらないし補強されました。

このように歴史を残す考えが強いのでフランスの街並みは統一されています。東京はとも近代的高層ビルととても古いアパートや一軒家が同じ場所にあるので、私は不思議だと思います。

このエペルネー市にはシャンパン通りがあります。そこにはドンペリを初め、たくさんの有名なシャンパンメゾンが並んでいます。

街の下にはメトロではなく、地下倉があります。それぞれのメゾンの地下には大量のシャンパンが眠っています。シャンパーニュ地方は地震がないので安心ですね。

コロナが終わったらぜひフランスのシャンパーニュ地方に行ってみてください、焼きたてのバゲットを片手にチーズとシャンパーニュを楽しんでください。



パワーポイントで写真を紹介するクレモンさん

編集部注：この原稿は、12月4日(土)に行われた「国際ふれあい会～私のふるさとを語る」でオータヴォアヌ クレモンさんが発表されたスピーチの原稿です。





わたし
私のふるさと ~38~

う そだ ふちゅう
「生まれも育ちも府中です」

げつ きんようび ごご ひらしま いわお
月・金曜日午後ボランティア 平島 巖

わたし ふちゅうし ほつそく ますえ きゅう どうきょうときたたまぐん
私は府中市が発足する前の(旧)東京都北多摩郡
たまぐら げんしらいたい いちようめ う そだ
多磨村(現白糸台一丁目)で生まれ育ちました。

たまぐらは げんざい ふちゅうしとうぶちく いち
多磨村は、現在の府中市東部地区に位置していま
す。わたし ちい ころ こうしゅうかいどう きゅうどう りようがわ
私の小さい頃、甲州街道(旧道)の両側やハ
ケ(府中崖線)の上に多くの家が有り、周囲は雑木林、
ちくりん くわばたけ うめ き はたけ おお のうか かいこ
竹林、桑畑、梅の木や畑ばかりで、多くの農家は蚕、
にわとり ぶた うし か
鶏や豚、牛を飼っていました。

ハケ(府中崖線)下からは水がコンコンと湧いて
ワサビ田やサワガニが、おがわ には、たにしや 小鮒、
ドジョウ、ザリガニなど沢山いて、それらをつかまえて
遊んでいました。

ハケ下から多磨川近くまでは一面の田圃です、そ
の先には、むこうやま(多摩丘陵)、富士山が見え
ます。

はる た たんぼは、レンゲ畑でピンク一色、初夏の
たう みどり あき こがねいろ 畑やかわ 土手にはひばり
の鳴き声がピッピッと、軒先の巣では燕の幼鳥が
えきをねだっていて、四季がはっきりとしています。夏
の蝉、カブトムシ、秋にはとんぼやバッタ、コオロ
ギなどの昆虫、小川での小魚とりや、多磨川での
みずあそび など なつ おも で
水遊び等が懐かしい思い出です。

我が家から(旧)関東村の給水塔や多磨墓地の
まつばやし みわた
松林まで見渡せました。

「武蔵野の、朝風渡る多磨の里、富士山は高く雄々
しく」で始まるこの詩はわが母校、第四小学校の校歌
の出だしです。教室から富士山が良く見え、時々
けいばじょう うま ある 校庭には、わたしが通っ
いた当時からの大きなヒマラヤ杉や二宮尊徳像が今
でもあり、子供達を見守り続けています。今年で創立
148周年、わたし 子供達 そして 孫 さんだい わたし かわ
148周年、私や子供達そして孫、三代に渡り、通っ
ています。

じもとでは、今でもお互いを〇〇ちゃん、〇〇ちゃ

なまえ よ ちいき むかし ふうしゅう
んと名前呼びあいます。この地域は昔からの風習
がまだ保たれています。流石に当時の景色は大きく
変わりました。

わたし う ならず一と「府中」で暮らしてい
ます。おおく のともだち かぞく とともに す すごしているこの
ちいき わたし
地域が「私のふるさと」です。



たまがわ か なんぶせんてつりょう しょうわ ねんごろ
多摩川に架かる南武線鉄橋(昭和39年頃)



きゅうかんとうむら げん どうきょうがいでい ほうめん こうしゅうかいどう
旧関東村(現・東京外大)方面と甲州街道

皆さんよろしく◇学習者紹介

マニサ カンデルさん (ネパール)



「一家そろって日本での生活」

ネパールの首都カトマンズから 2019年来日しました。

「父は今から12年前、母は5年前に仕事の関係で来日したので、学校の寮で暮らし、その後しばらくは妹、弟と一緒に祖父母と暮らしていた」とのことです。

マニサさんは高校を卒業してから来日しました。コンビニやスーパーマーケットで仕事をするには、日本語の上達が必須なので、府中国際交流サロンで週2回水曜、金曜午後日本語の勉強をしています。日本語が好きなので、勉強するのは楽しいとのこと。その後、妹さん弟さんも来日しました。そして学校に行き、サロンの児童支援のクラスでも日本語を勉強しています。

趣味は読書で、歴史の本や、ファミリーヒストリーのようなジャンルの本を読んでいます。また、叔父さんの家族とネパールのダンスをするのも楽しいそうです。

日本の食べ物で好きなのは、ラーメンで、カレーは、ネパールのも日本のも好きだそうです。

将来は、洋服のデザインなどアパレル関係の仕事が出来たらいいなという夢にむかって、とりあえず日本語の勉強に励んでいる若きお嬢さんです。

(取材・文構成 堤林)

新ボラさん こんにちわ

金曜夜ボランティア 田村 勉

今年、定年退職を予定していたことから、定年後社会のつながりの一つとして、日本語教師になることを考え、2年前からヒューマン・アカデミー新宿校の日本語教師養成講座に通い、今年の春に修了しました。しかし、コロナ禍の影響もあって、国際交流サロンでの活動は最近ようやく始めることができました。

私は電気関係の技術の仕事を長年してきましたが、一方で子供の頃から言葉が好きで、いろんな国の言葉を勉強しました(残念ながら今は英語しか使えません)。言葉の勉強の最後が自分の国の言葉である日本語になりました。

あらためて日本語を勉強すると、多くのことに気が付き、とても面白く感じました。これも生かしながら、皆さんが楽しみながら日本語を使えるようになるお手伝いをしたいと思います。よろしくお願いたします。

日本語の教師をしている友人から、結構難しいとは聞いていましたが、結構どころではなく、やはり世界一難しい言葉? 改めて本当に日本語の難しさを知りました。

こんな難しい言葉を教えられるかな、大丈夫かなと少々不安ではありますが、少しでもお役にたただけいただけたら嬉しいです。また異文化にふれることも楽しみにしています。



「パ・タ・カ・ラ」

金曜夜ボランティア 和田 泰弘

私は2017年に日本語教師養成講座を修了し、2018年1月からタイのバンコクにある日本語学校で日本語教師をしていました。そのままずっとバンコクで教えるつもりだったのですが、2021年2月にコロナの影響で、やむなく帰国せざるをえなくなりました…。

帰国後どこに住もうか迷っていたのですが、学生の頃に住んでいた土地勘のある府中に決めました。というわけで、約20数年ぶりに府中市民に返り咲いてください。この20数年の間に伊勢丹のようになくなってしまったお店もありますが、東府中駅前のサミットストアやドン・キホーテのように当時から続いているお店もあり、懐かしさを感じます。(もともと当時のドンキは平屋の倉庫のようなかたちで、今のような立派な建物ではなかったですが)

そして府中の変わらぬ名所といえば、やはり東京競馬場。かくいう私も学生時代に府中に住んだ理由は、競馬場があったから(笑)。今でも金曜夜のボランティアが終わった後は、土日のレース予想に余念がない、そんな週末を過ごしております。平日はおいしいランチのお店を探すのも日課としておりますので、近辺の良いお店をお知りの方はぜひ教えてください。今後とも宜しくお願いたします。

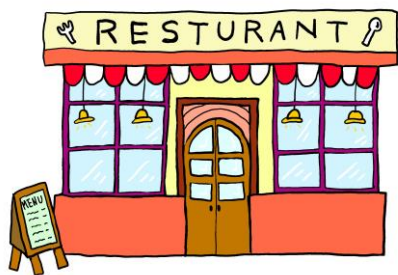
草野球で痛めた左ひざのリハビリのため、昨年秋から週1回、デイサービスのリハビリ施設に通っています。ここでは、マシンを使った訓練やストレッチ体操のほかに、「パ・タ・カ・ラ」体操なるものがあります。パ・タ・カ・ラを大きな声で、最初はゆっくりと、段々と早く何回か発声するもので、口腔内や喉や顎の筋肉を鍛え、滑舌の衰えを予防する効果があるそうです。ラは有声音ですが、パ・タ・カは無声音で、呼吸を一口气に解放しながら発声するので喉の筋肉に程よい負荷を感じ、終えた後は鍛えたという実感がじわっと湧いてきます。

これは、無音声の科学的な特徴を取り入れた例ですが、音声の特徴を知っておくのは、日本語学習の分野でも大切なことです。日本語を学習する外国人にとって、母語にない発音には苦勞するものです。

清音と濁音の区別がない中国の人は、「学校(がっこう)」を「かっこう」、「私(わたし)」を「わだし」と発音する傾向があります。韓国語には「ジ」以外のザ行の音がないので、「残念(ざんねん)」を「じゃんねん」、「全然(ぜんぜん)」を「じえんじえん」と言う韓国人学習者もいます。

かつて、私が教えていたベトナムの学習者は、「バナナ」を正確に発音できず「バララ」になり、「奈良(なら)」は「らら」になってしまい、舌と調音点に問題がありました。「な」と「ら」はいずれも歯茎上で、上歯茎に軽く触れる舌尖の位置が微妙に前後します。その学習者に舌尖を少し前に出すよう指示すると、正しい発音に近くなりました。

誤嚥などの予防に、「パ・タ・カ・ラ」のほかにも、無音声の特徴をうまく組み合わせて自分独自の「ことば体操」を編み出しては如何でしょうか。音声の仕組みもわかり、まさに一石二鳥といえます。



みんなの広場

もとがくしゅうしゃ みせ 「元学習者がお店をオープン」

1995年に府中国際交流サロンが日本語支援を始めたとき、最初の学習者の一人として日本語を学んだアイハン イルベイさんが、府中市朝日町に素敵なお店をオープンしました。

イルベイさんはクルド出身で、フランスと日本の国籍を持ち、もう府中に27年間住んでいます。青山や日仏会館のレストランで仕事をしながら、いずれ府中で自分の店を持つのが夢でしたが、昨年10月14日にそれが叶いました。お店の名前は、「ル・ミロ カフェ&ビストロ」です。

「手頃な価格で本格的なフランスの味を楽しんでもらいたいと考え、朝日町にアットホームな空間を作りました。『あなたにいちばん近いフランス』です。」とイルベイさんが語るように、気軽な雰囲気のなかで、美味しい料理とワイン、手作りのお菓子やパンとお茶が楽しめます。

お店の名前の「ミロ」は、イルベイさんが考案した、南仏のロゼワインとブルーベリーをミックスしたオリジナルカクテルの名前に由来しています。

フランス文化と味に興味のある方は、ぜひ足を運んで、イルベイさんと語りあってみてください。

「ル・ミロ カフェ&ビストロ」

場所：西武多摩川線多磨駅徒歩2分
外大正門前

営業時間：11:00～21:00 (水曜定休日)

住所：府中市朝日町2-21-10

電話：042-319-2333

<https://www.le-myro-cafe.com>



お店の前に立つイルベイさん



「FRESCを知っていますか？」

さる12月7日、FRESC (外国人在留支援センター) のスタッフの方の来訪がありました。

府中国際交流サロンの活動についてのお尋ねがあり、学習会の他にも外国人との交流や、支援についてお話ししました。また、FRESCについて詳しく説明をしていただきました。

FRESC (外国人在留支援センター Foreign Residents Support Center) は2020年7月、日本で暮らし、活躍する外国人の在留を支援する政府の窓口として、新宿区四谷駅前に開所しました。

ワンフロアに出入国在留管理庁在留支援課、東京労働局外国人特別相談・支援室など8部門が入っていて、いろいろな相談が一か所で出来るそうです。

外国人には強い味方になりそうです。ぜひ困りごとのある時は行ってみてください。

<https://www.moj.go.jp/isa/support/fresc/fresc01.html>



今回は、「みんなの日本語」初級 I の標準問題の第17課からの出題です。日ごろの学習の成果を試してみましょう。

■問題

次の1)～4)の文の、「まで」と「までに」の使い方が正しい方を選んでください。

例：「あさって{まで・までに}レポートを出さなければなりません。」

- 1) 「きのうの晩9時{まで・までに}残業しました。」
- 2) 「次の会議{まで・までに}この資料を読まなければなりません。」
- 3) 「この本、来週の火曜日{まで・までに}借りてもいいですか。」
- 4) 「今月の30日{まで・までに}お金を払ってください。」

* 答はこのページの編集後記の後にあります。

『くろすろ〜ど』には2年近くもの間、新型コロナウイルスに関する投稿が続いていましたが4度目の緊急事態宣言が明けた10月初旬からは皆さまから寄せられる原稿が徐々に静から動へと変化してきました。

これは東京都の感染者数が抑え込まれサロンでも各種イベントが再開され始めた事や世の中で人々が集まって行われるスポーツ、音楽関連の催しも開催されるようになってきた証だと思います。編集部にとっても嬉しい兆候です。

まだまだ予断を許さない状況ではありますが普段の生活を一日も早く取り戻すため、自粛から「自分を守る事で他の人も守る」自衛へと転換させていきませんか。そしてウィズコロナ時代の学習、イベントからの活発な投稿を心より願っております。
(里村)



「日本語を誌上で学習しよう」の答

- 1) まで 2) までに 3) まで 4) までに

【創刊】 1997年 11月

【編集】 編集長：和田泰弘
会報部会：堤 林・和田・岩城・末田・里村

【事務局】 電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp
サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>